

### 福祉施設等の整備資金利子補助金確保の運動を

山形市と重要要望事業について懇談

七日、山形市と山形市選出県議会議員との懇談会が開催され、参加しました。内容は平成20年度山形市重要要望事業について、山形市と山形市議会の代表者、山形市選出県議会六人が出席しました。

最初に、市と市議会より、要望事業の説明があり、それぞれ県議が分担して発言しました。

私は、新規の要望である「社会福祉施設・老人保健施設整備資金利子補助金の確保」などについて発言し、「県は補助金を平成24年全額廃止する方向を打ち出したが、昨年九月県議会では、関係団体から方針を撤廃するよ



う請願が提出され、採択されている。県議会で市の要望が反映されるよう、今後私もがんばっていききたいし、市もおおいに運動を強めてほしい」と述べました。

日本共産党の笹山県議は、当初予算からこれらの補助金削減を指摘し、反対の立場を貫いてきました。



2007年8月26日  
第8号  
発行

日本共産党県議会議員  
渡辺ゆり子

<連絡先>

日本共産党県議団執務室  
電話 023-630-3241  
自宅:山形市青田2-10-5  
電話 023-642-2365

### 憲法九条まもろう

終戦62周年 街頭演説



終戦62周年にあたる八月十五日、山形市議団とともに、山形市七日町と山形駅前街頭宣伝を行いました。

私は「戦争でアジアや日本で尊い命が奪われました。自民党の中

心にいる人たちは、戦争に対する反省がない。安倍首相の言う『戦後レジームからの脱却』とは戦後、国民が勝ちとった民主主義をなくすことであり、戦前の暗黒社会に戻るような

ものです。戦前、戦中、戦争反対を叫び、弾圧に屈しないで平和を守るためにたたかってきたのが日本共産党です。平和憲法、九条を変えようとする動きに立ち向かう決意です。憲法九条をまもりましょう」と訴えました。

街頭から訴える  
渡辺ゆり子県議全  
から2人目)

### 山辺町議選の応援に入りました

山辺町議選は、21日告示され、日本共産党の渡辺ともひろ候補が立候補しています。

お盆の16日夜の演説会と18日の日中の街頭演説の応援弁士として山辺に入りました。

今後、中山町、大江町、天童市、村山市などの中間選挙が行われますが、どこでも日本共産党の議員はくらし、平和の守り手として、またチェック機能を果たすためにも貴重な議席となっています。

ぜひ、全員当選させ、県議会と連携した住民要求実現に働けるよう私も力を尽くしたいと思っています。

### 県内の中間選挙予定 (8月~10月)

- 山辺町 8月21日告示 26日投票
- 中山町 9月4日告示 9日投票
- 大江町 9月4日告示 9日投票
- 天童市 9月16日告示 23日投票
- 村山市 10月14日告示 21日投票



### 8月の活動と県議会のうごき

7月末に参議院選挙となったため、8月初めに会議の設定が多く、暑く忙しい夏となりました。

- 8月 1日~3日 県議会厚生常任委員会 県内視察に参加
- 4日~5日 日本共産党県議団 最上小国川治水対策調査
- 6日 村山地域議員協議会
- 7日 山形市重要要望事業に係わる懇談会
- 8日 国道13号線期成同盟会総会
- 9日 宮城県議会・山形県議会交流議員連盟総会
- 15日 終戦記念日街頭宣伝
- 21日~23日 閉会中の各委員会の会議
- 24日 滝山地区町内会連合会と県・市議の懇談会

また、地域や団体では、この時期夏まつりやビアパーティを開催するところも多く、みなさんと交流したり盆踊りにも参加しました。今後、周辺自治体の中間選挙応援、山形市長選も入りますが、9月議会(一般質問)に向けて、準備をしなければと考えているところです。

